

# がまき 議会だより

第126号  
令和5年11月1日号



4年ぶりに通常開催されました

## TOPICS

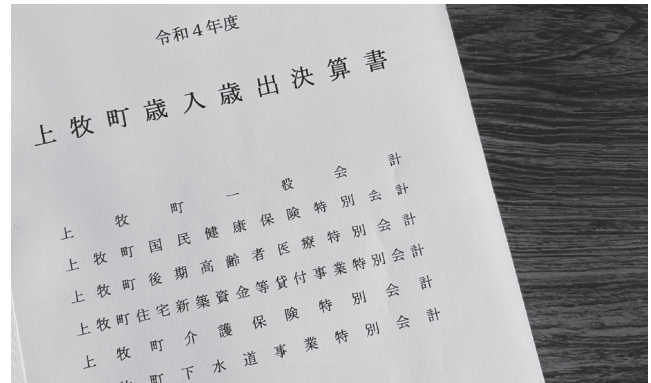
- 令和4年度決算報告 …… 2～5
- 9月定例議会 …… 6～7
- 全員協議会 …… 8
- 議決結果・議会日誌 …… 9
- 一般質問 …… 11～15
- 議会報告会  
朗読劇  
「最期の戀文～会いたい、話したい～」… 16

**令和4年度会計決算  
全て認定されました。**

## 決算特別委員会報告

9月1日の本会議で設置された決算特別委員会(委員長・服部公英)は、委員長のほか委員5名(石丸、氏原、竹中、竹之内、牧浦)で、9月8日・11日の2日間開催されました。委員会に付託された会計は、一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計、下水道事業特別会計、介護保険特別会計、水道事業会計の7会計で、それぞれの会計決算について慎重審議の結果、全委員異議無く原案の通り認定すべきものと決しました。

なお、これら7議案は、9月20日の本会議でも全会一致で可決しました。



### 令和4年度各会計別決算額

		歳入	歳出	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支	
一般会計		99億9,156万円	96億5,250万円	5,511万円	2億8,395万円	
特別会計	国民健康保険	26億752万円	26億682万円		70万円	
	後期高齢者医療	4億4,689万円	4億4,436万円		253万円	
	住宅新築資金等貸付事業	426万円	396万円		30万円	
	下水道事業	5億4,562万円	5億4,562万円		0円	
	介護保険	保険事業勘定	21億7,566万円	20億6,669万円		1億897万円
		介護サービス事業勘定	915万円	888万円		27万円

		収入	支出	純利益(収入-支出)	資金不足(支出-収入)
水道事業会計	収益的収入支出 (税抜き)	4億3,756万円	4億80万円	3,676万円	
	資本的収入支出 (税込み)	1,310万円	1億8,428万円		1億7,118万円



# 令和4年度一般会計決算

## 総括

### 町制50周年の年、事業に対する評価について

**問** 令和4年度は、ふるさと納税の導入や町制施行50周年イベント、官民連携事業のフリースクール「Smile Farmかんまき」の開校などの事業が行われた。事業に対する率直な評価、感想を町長に伺う。

**答** 上牧町に奉職して50年、さまざまなことがあったが、皆さんの理解を得て、一歩ずつ前に進めることができた。

ふるさと納税については、商工会の若い会員の方々が、町内の事業所と協働し特産品を作るという状況を作っていたので、取り組むことにした。これからも、派手な花火をあげるよりもしっかりと先を見据え地に足を付けた取組をしていくという考え方で、まちづくりを進めていきたい。



メタセコイヤ

## 歳入

### 町民税の個人分について

**問** 町民税、個人分は前年に比べ、約1000万円の増額だが要因は。

**答** 現年課税分の所得割で増額となった。

### 固定資産税の徴収について

**問** 滞納者の現状を把握し適切に処理する必要があるが、町としての対策は。

**答** 固定資産税の大口滞納(レインボー西大和)をしている法人は、ジョイハウスという会社である。令和2年に破産しており、現在は管財人が資産を管理している。昨年、他物件の任意売却により、本税及び延滞金約900万円が上牧町に配当されている。今後とも破産会社の動向を注視し、引き続き管財人との協議を進め、徴税に努める。

### 住宅使用料について

**問** 町営住宅、改良住宅に空き家が多いが現状と対応は。

**答** 町営住宅で28戸、改良住宅では34戸の空きがある。町営住宅においては、第1・第2住宅を取り壊す予定であり、政策空き家としている。改良住宅は、売却も考えられるが改修費用がかかる。令和5年6月より「町営住宅等運営方針策定委員会」で協議いただいている。

### 体育館使用料について

**問** 体育館使用料は、第1体育館が約70万円、第2体育館が約143万円となっている。第2体育館は、たいへん利用されており、優良施設ではないか。

**答** 第1体育館は年間287件、第2体育館は621件の利用があった。

## 歳出

### タイムカプセルオープン事業について

**問** 32年前の町民のメッセージを入れたタイムカプセルが開けられたが、取りに来られた件数は。

**答** 507件中150件に返却し、返却率は29.6%である。今後ホームページに再掲載し、お返しできるよう努める。



タイムカプセル

### 小中学校ICT事業について

問 小中学校ICT事業について、家庭学習でタブレットが使えるようにモバイルWi-Fiルーターの購入があったが活用は。

答 事前に各家庭へアンケートを取り、貸出用のルーターを25台購入。利用者は9名である。他の人はスマートフォンを使っている。

### 滝川水辺周辺地区整備事業について

問 令和2年から始めた「滝川水辺周辺地区整備事業」は全体計画が完了した。この事業の中で、令和4年度には下牧地区の公園が整備されたが進入路がわかりにくい。

答 民有地があるため、簡単に通路をつくれないうが工夫したい。



下牧地区の公園(下牧3丁目)

### ジュニアリーダー研修事業費について

問 不用額が、6万円出ているが研修状況は。

答 コロナ前までは宿泊研修であったが、まだコロナが完全に明けてない為、日帰り研修とした。

### 第3セク債の償還について

問 「負の遺産」とも言える第3セク債の残債については、本決算年度の繰り上げ償還などでほぼ半減し、10年来の財政再建の成果が実を結んできたと思う。残債は現在約25億円あるが償還を完了する見通しは。

答 第3セク債は25年で償還することになっている。9年間償還を進めてきたので、あと16年で完済の予定である。

### 基金の状況について

問 財政調整基金残高が10億円の大台に乗った。緊急事態や年度間の財源調整への対応力は相当上がったと考えるが、上牧町の財政規模からすると

どの程度の額が適正と考えるか。

答 財政調整基金については財政規模の15~20%が適当と考えられている。上牧町は適正範囲に届くようになった。今後とも安定した町財政の維持のため、適正な額の財政調整基金の維持に努めたい。

## 令和4年度国民健康保険特別会計決算

### 医療費について

問 医療費は、令和3年度比97%だが傾向は。

答 令和4年12月の時点では増額を見込んだが、決算額は令和3年度並みの約1億5000万円である。

### 傷病手当金について

問 コロナ対応の傷病手当金の交付状況は。

答 13件に交付。

### 保険者努力支援制度交付金について

問 令和4年度は交付金が減ったが内容は。

答 支援制度で指標により決定しているが、国全体で下がっている。

### 特定健康診査事業費について

問 需用費、委託料、役務費から人間ドック等事業費に流用しているがその内容を。

答 人間ドックの検診数が増えたため。

問 受診率が38.8%増えているがその内容を。

答 個人で受けたもの、会社で受けたもの、それらをみなし診療としてカウントした。

### 出産育児一時金について

問 出産一時金が当初予算(5,460,000)に比べ、支出済み額(1,664,000)が大幅に少ないが説明を。

答 新生児の減少を反映しており、R4年度の国保加入者による出産育児一時金の申請数は4人と少なかった。

### 人間ドック等助成について

問 令和元年度から人間ドック等助成金を2万円から4万円に拡充して受診者が増加した。令和4年度の受診者は。

答 415名である。



## 令和4年度後期高齢者医療特別会計決算

### 人間ドック等の助成について

- 問 人間ドック、脳ドックの助成状況はどうか。  
 答 2万円を限度に費用の二分の一を助成するもので、人間ドック55名、脳ドック28名であった。



## 令和4年度介護保険特別会計決算

### 訪問調査費について

- 問 訪問調査費の委託料単価と委託箇所について伺う。  
 答 委託料1件の単価は3,300円で、施設については1件2,000円である。委託先は町内の居宅介護支援事業所すべてで、10カ所程度である。

### 一般介護予防事業評価事業について

- 問 一般介護予防事業評価事業として、要支援1、2の人を対象にニーズ調査が行われたが活用はどうか。  
 答 介護保険事業の第9期計画に反映させる。

### 包括的支援事業について

- 問 どのような内容であったか。  
 答 3町合同で、ケアマネージャーの介護ケアのマネジメントについて研修している。

### 家族介護支援事業について

- 問 紙おむつの支給件数は。  
 答 56名分であった。

### 認知症対応について

- 問 徘徊感知機器通信料が12,760円と少ないが使用人数は。  
 答 予算時はニーズを見込んだが、実績は2名だけとなった。

## 令和4年度下水道事業特別会計決算

### 収入未済額について

- 問 下水道会計は、令和5年度に公営企業会計に移行したため、特別会計としての最後の決算である。収入未済額、約4900万円の説明を。  
 答 下水道使用料については、10カ月分の決算額である。2カ月分の下水道使用料を含む未収金がこの金額である。令和5年度の企業会計においては、貸借対照表の中の流動資産、未収金に計上している。

### 下水管整備について

- 問 葛城台と松里園地区において、下水管の調査・診断が行われたが、今後の計画はどうか。  
 答 令和5年度は片岡台1丁目の整備をおこなっているが、他の地区の工事は未定である。

### インボイス制度について

- 問 10月からインボイス制度が始まるが、一般会計及び特別会計ごとに税務署への申請はできているか。  
 答 上水道事業、下水道事業ともに税務署に申請し、登録番号を取得している。

## 令和4年度水道事業会計決算

### 水道使用料について

- 問 水道料金の収益が、当初予算にたいして約4000万円の減額となった要因は。  
 答 コロナ対応の支援として、9月分から12月分の4カ月分について、基本料金を免除したためである。



上牧町給水タンク

## 総務建設常任委員会報告



### 令和5年度一般会計補正予算(第4回)

#### 【歳入】

#### 奈良県がんとの共生に向けた アピランスケア支援事業補助金について

問 今回、医療用ウィッグ4件、乳房補正具が1件の5件の申請があったが、申請された方の声は届いているか。

答 医療用ウィッグが高額なので気持ち的に助かりホッとした気持ちになったという声が届いている。

問 将来この補助金がなくなったとしても、上牧町としてこの事業は継続する考えはあるか。

答 担当課としては、これだけ喜んで頂けている事業であるし、短期間で5件も申請があったのは近隣でも稀なので、担当課としては続けていきたいと考えている。

#### 損害賠償保険金について

問 損害賠償保険金1491万円について説明を。

答 服部台1丁目に埋設されている排水管が破損し、現在復旧済みの隣接家屋に被害が生じた事による損害賠償保険金である。

#### 職員の駐車場代について

問 契約条項等で恒常的、恒久的に使用できるような規定を設けているか。

答 更新、明け渡しの条項の中で、貸主の明け渡しの意思表示は事前に連絡を頂けるように話をしていきたいと考えている。

#### 【歳出】

#### 職員駐車場土地賃借料について

問 公共施設整備基金費積立金37万2000円は、公共施設の維持管理費のため積み立てるとあるが、具体的にどのように使用されるのか。

答 すべての公共施設の維持管理のために使用される。

#### 公共施設無線LAN整備工事について

問 当初予算ではなく補正予算で計上された理由は。

答 整備費用を少しでも抑えるため、現在進めている学校体育館の無線LAN整備工事のシステムの一部を利用して整備するために今回補正予算で計上した。

問 今回は本庁舎1階のみの整備だが、今後の本庁舎2階3階、2000年会館等公共施設への整備計画は。

答 本庁舎についてはまず整備したLGWAN回線の活用を進めていきたい。全体では状況を確認し、財源を注視しながら検討・研究していきたい。

#### コミュニティバス運行費委託料について

問 本事業内容の説明を。

答 以前までは昼間は運行しておらず、他の公共施設や、文化教室を利用するのに不便だと言う意見があり今回、昼間の運行も開始した。また服部台明星線や第一体育館・第二体育館等に新しくバス停を設置し、利用される方については利便性が向上していると思う。

#### クーポン券発行事業について

問 本事業内容の説明を。

答 クーポンの発送を6月から8月に簡易書留で住民の方に発送済みで、利用については9月7日から使用可能である。簡易書留郵便のため印鑑が必要となり、留守の場合は役場に取りに来ていただくが再度発送することになる。

#### 学校適正化事業について

問 公共施設等管理計画や個別施設計画の見直しについては早急に住民の意見を聞き、パブリックコメントに付すべきと思うがどう考えているか。

答 見直しについては適宜必要と考えている。その中、町長がタウンミーティングを再開するので、その中で十分説明していきたいと考えている。

#### 上牧第一町民テニスコート 補修工事請負契約の締結

1. 工事名 上牧第一町民テニスコート改修工事
2. 入札方法 一般競争入札
3. 契約金額 54,934,000円(税込)
4. 工事期間 議決の日より令和6年2月29日まで
5. 契約の相手方  
大阪府大阪市住吉区南住吉三丁目17番5号  
株式会社 ニシオカ  
代表取締役 西岡修吾



## 文教厚生常任委員会報告



### 上牧町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

#### 問 放課後児童支援員の研修内容について。

答 放課後児童支援事業の理解、子ども理解の基礎、子ども育成支援の方法、保護者・学校との連携協力の理解、安全安心への対応方法、支援員に求められる役割機能についての内容で、合計4時間の研修を実施する。費用は全額町が負担する。

#### 問 町内の学童保育の利用人数について。

答 上牧小学校37名、上牧第二小学校41名、上牧第三小学校79名、合計157名である。

#### 問 利用時間と児童の迎えについて。

答 平日は授業終了時から午後7時まで、土曜日は午前7時から午後7時までである。  
必ず保護者に引き渡すことを原則としている。

### 令和5年度国民健康保険特別会計補正予算(第1回)

問 職員人件費の額補正37万3000円についての説明を。

答 年度途中の職員の配置転換によるものである。

### 令和5年度介護保険特別会計補正予算(第1回)

問 成年後見制度利用支援事業費の増額についての説明を。

答 本人に代わって財産の管理等を行う支援制度であるが、利用者が増え、申し立て件数も増えたことによる収入印紙代などの経費の増額である。

### 令和5年度下水道事業会計補正予算(第1回)

問 収益的収入における、下水道使用料の滞納繰越分161万8000円の減額要因の説明を。

答 令和5年度から公益企業会計になり、貸借対照表の未収金で計上したためである。

問 公営企業会計に移行するための業務委託をしたが、課内の点検が不十分ではなかったのか。

答 今後このようなことがおこらないように十分注意していきたい。

## 委員会に付託しなかった議案

### 上牧町道路線の認定について

服部台明星線の9月1日開通に伴い道路の起点の変更



### 固定資産評価審査委員会委員の任命

川本 克己さん(滝川台) 再任

### 教育委員会委員の任命

暁 公美さん(葛城台) 再任

### 選挙管理委員会委員及び補充委員の選挙

#### 選挙管理委員会委員

小谷 洋子さん(上牧) 小林 三紘さん(片岡台)  
西田 久美子さん(桜ヶ丘) 濱野 進さん(下牧)

#### 選挙管理委員会補充員

高木 雄一さん(下牧) 村井 映子さん(片岡台)  
永井 實さん(上牧) 稲葉 広志さん(服部台)

### 本会議審議(9月20日)

### 令和5年度一般会計補正予算(第4回)

#### 学校適正化事業費について

石丸議員より「上牧中学校建替に有利な起債を活用するため、第二体育館廃止が前提になっている、利用者や地元住民へ説明し、合意を得るのが先である」との反対討論がありました。

また、安中議員から「上牧町の将来に向けて認定こども園建設などの施策に力を入れてほしい」との賛成討論がありました。

採決の結果、補正予算に賛成が9、反対2で原案は可決されました。

## 全員協議会

報告(7/24)

### 令和5年度 山辺・県北西部広域環境衛生 組合一般会計補正予算について

- 問 工事費の増額に伴い、本町の負担金も増額ということだが、経常的な経費についての負担金の変更はないのか。
- 答 今回の増額部分に関しては、建設事業費分の増額のみ。
- 問 経常的な経費にかかる市町村負担の増額はなく、工事費にかかる市町村負担金のみが増額計上か、12月にされるという認識でよいか。
- 答 そのとおりである。

報告(8/24)

### 上牧町道路線の認定について

- 問 9月1日の開通に差し障りはないのか。
- 答 開通の時間までに告示する。

### (仮称)新上牧中学校舎新築事業について

- 問 プールの小・中学共同利用にメリットがないとは、どういうことか。
- 答 低学年用の浅いプール設置、授業の1単位時間の差異、9学年が使用、飛び込みによる危険性のデメリットのほうが多く生じる。
- 問 第二町民体育館の移転とは。
- 答 第二中学校が廃校となったあと、第二町民体育館の機能移転を考えている。
- 問 第二中学校の体育館を改修して機能移転を図るのか。
- 答 空調整備をしたことで今まで以上に環境は良くなり、社会スポーツの場として計画書に示すとおり検討を進めている。また、上牧町学校適正化基本計画に基づき、学校として使用しない第二中学校の利活用について検討を進める中で、第二町民体育館の現状における諸課題(駐車場所が少ない)、公共施設の適正管理の観点(延べ床面積の精査)、財政負担等(現在約10億円の財政調整基金)を踏まえて、第二町民体育館の機能を第二中学校の体育施設に移転するというもの。さらに「公共施設等適正管理推進事業債」を活用して財政負担の軽減を図る。
- 問 第二中学校と第二町民体育館の件は、分けて説明が必要。
- 答 別途、説明の機会を調整。
- 問 旧体育館の杭は残したのか、残っていたのか。
- 答 永久にグラウンドとして使用する予定だったので、当時の事業費を削減するために残した。

### 史跡上牧久渡古墳群整備事業について

- 問 令和12年度の完成までの間に現地を見学することは出来るのか。
- 答 危険が伴うので見学は考えていないが、事業の取り組みの周知をしていく。
- 問 史跡周辺に隣接する住宅地の草刈りは。
- 答 住民の方々に影響のある草刈り等の整備は毎年実施している。
- 問 長期間の整備事業なので、完成までをYouTubeに掲載していくのはどうか。
- 答 検討する。

### 非接触センサー式横断者注意喚起灯の設置について

- 問 全国的に広がっているのか。
- 答 信号機の設置が間に合わない交差点において広がっているのが現状。
- 問 非接触式なので車いす等の方も簡単にできて良いアイデアなので今後も増設する予定か。
- 答 交通量が多く見込まれる「服部台明星線」のみの設置。
- 問 ドライバーに対して目立たないので赤色回転灯に変更できないのか。
- 答 メーカーの既製品の中で、今回はLEDを採用。
- 問 設置年月日と費用は。
- 答 令和5年7月末日で、2機で120万円。

### 上牧町スポーツフェスティバルの開催について

- 問 自治会長に周知は。
- 答 しっかり周知をしていく。
- 問 この先も町民体育祭は無くすという考えか。
- 答 今年度は試行で、状況集客等を見定めたい。
- 問 町民体育祭は自治会が関わって来たので早期の決定を望む。
- 答 町民体育祭は、自治会に負担をかけているのは承知している。
- 問 参加対象は、住民全員なのか、フロアカーリングはチーム戦か。
- 答 町民が対象で、チーム戦ではなくニュースポーツの体験を通じて理解していただく。
- 問 多世代に亘った参加と、厚労省の表彰、ストックしている参加賞は。
- 答 軽スポーツ・ニュースポーツは検討中、表彰は昨年についてはさくら祭りで実施したが、スポーツフェスティバルでの表彰は検討中、参加賞は景品として出す。
- 問 住民が参加したいと感じる周知を。
- 答 体力測定を取り入れたことで集客増となった自治体の例があるので、しっかりと周知していく。
- 問 次回に活かせるようにアンケートを。
- 答 スポーツ協会と相談して組み入れていきたい。
- 問 競技的なことはしないということか。
- 答 競技的なものは実施しない方向である。



令和5年第3回 上牧町議会定例会議決結果

(令和5年9月1日～9月20日)

○賛成 ●反対 -除斥 ×棄権 空白は欠席

議 案 名	議決結果	石丸典子	氏原賢一	竹中亮造	安中和	あすま初子	上村哲也	竹之内剛	牧浦秀俊	服部公英	康村昌史	木内利雄	遠山健太郎
上牧町道路線の認定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度上牧町一般会計補正予算(第4回)について	原案可決	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	
令和5年度上牧町国民健康保険特別会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度上牧町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度上牧町介護保険特別会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度上牧町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度上牧町下水道事業会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧第一町民テニスコート改修工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
教育委員会委員の任命について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町水道事業会計決算認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長は採決にかりません

議 会 日 誌

7月

- 4日 広報委員会
- 5日 行政視察「島根県浜田市から来庁」
- 18日 広域消防組合議会第1回臨時会  
行政視察「長崎県長与町から来庁」
- 20日 国民健康保険運営協議会
- 21日 奈良県町村議会議長会、正副議長研修会
- 24日 全員協議会
- 25日 山辺・県北西部広域環境衛生組合臨時会

8月

- 2日 議員人権研修会
- 9日 行政視察「河合町から」  
王寺周辺広域市町村圏議長会
- 21日 山辺・県北西部広域環境衛生組合定例会
- 23日 まちづくり基本条例検証委員会第1回
- 24日 全員協議会
- 25日 北葛城郡町議会議長会・行政視察「王寺町から来庁」
- 29日 行政視察「広報委員会広陵町へ」  
第1回上牧町第9期介護保険事業計画策定委員会
- 30日 議会運営委員会  
議員懇談会  
議案説明会

9月

- 1日 第3回定例会(初日)  
広報委員会
- 4日 総務建設委員会
- 5日 文教厚生委員会
- 8日 決算特別委員会
- 11日 決算特別委員会
- 14日 一般質問
- 15日 一般質問  
議員懇談会
- 20日 第3回定例会(最終日)
- 25日 町シルバー人材センター理事会
- 26日 奈良県町村議会議長会役員会

議会・委員会の  
YouTube  
配信について



議会は公開が原則です。

議会の傍聴は、町民を代表する議員が、公の立場で町の仕事について審議や評決を行う様子を実際に見聞きすることができ、住民の意思がいかにか反映されているかを知るうえで、大変有意義なことです。

上牧町では、議場や委員会室に傍聴に行けなくとも、Youtubeで、議会のライブ中継、そして録画中継で、審議の内容を確認することができます。

上牧町議会は町民の皆様にも身近で開かれた議会を目指します。

▶ 上牧町のホームページからこちらをクリック。

もしくは、インターネットでYouTube(<https://www.youtube.com>)にアクセスし、「上牧町議会」と検索してください。

## 行政視察

### 受け入れ

7月5日 島根県浜田市議会(総務文教委員会7名、議長)  
 視察項目:フリースクールSmile Farmかんまきの取り組み について  
 視察概要:昨年から開始した本町のフリースクール事業の実施内容、特に官民連携のあり方について  
 質疑応答。そのあと現地視察した。

18日 長崎県長与町議会(議会運営委員会6名、議長、副議長)  
 視察概要:①議会のICTの推進について ②議員定数、報酬の見直しについて  
 視察概要:本町議会で定着しているICT活用の実際を、端末を使いながら説明。  
 また過去に取り組んだ議員定数及び報酬の見直しの経緯を説明し、意見交換した。

8月9日 奈良県河合町議会(有志5名)  
 視察項目:議会のインターネット中継、タブレット端末使用について  
 視察概要:IT会議キャプテン(議員)より概要説明の後、質疑応答した。

25日 奈良県王寺町議会(有志1名、議会事務局1名)  
 視察項目:タブレット端末について  
 視察概要:IT会議副キャプテン(議員)より概要説明の後、質疑応答した。



意見交換の様子(長与町)



フリースクール見学の様子(浜田市)

### 訪問

8月29日 奈良県広陵町(上牧町広報委員会7名、議長)  
 視察項目:①広報の作成について ②予約型乗り合いバス「のるーと広陵元気号」について  
 視察概要:①広陵町の「議会だより」はカラー刷りやページ数の多さ(広陵24頁、上牧14頁)などに  
 特徴がある。編集方針や工夫しているところなどについて質問し、意見交換した。  
 ②今年度、広陵町は地域社会の変化に合わせて地域公共交通のあり方を大きく変える。  
 中央幹線の定時定路線(近鉄高田駅への接続)は確保しながら、町内移動はオンデマンドの  
 予約型乗り合いバスに移行する。10月の本格運行にむけた現在の取り組みと課題について  
 説明を受け、質問及び意見交換した。





あなたの声を町政に！

# 一般質問一覧

上牧町の行政事務全般について、各議員が町側に考えを聞くのが一般質問です。

各議員は政策提言も含めて質問をすることができ、上牧町では1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。

議会日よりでは、一般質問原稿について、それぞれ質問をした各議員自らが要約し、編集したものをそのまま掲載しています。

牧浦 秀俊	1. 「陽楽の森」環境保全の内容について 2. 有害鳥獣の状況について 3. 通学路のブロック塀の状況について
竹中 亮造	1. 笹ゆり回廊の魅力アップと賑わい創出について
服部 公英	1. 都市環境について 2. 教育環境について
氏原 賢一	1. SDGs(持続可能な開発目標)について 2. 投票支援カード等の導入について
あずま初子	1. 献血教育について 2. 子どものSOS 早期発見アプリや悩み相談システム等について
康村 昌史	1. 上牧町・公民館改修要項の見直しについて 2. 自治会等の防火管理者等について
石丸 典子	1. 国民健康保険の県単位化について 2. 小学校の統合について 3. 上牧第二町民体育館の使用状況について 4. 地球温暖化防止計画について
安中 和	1. 認知症対策について 2. ゲートキーパーとヤングケアラーについて 3. 災害時のアレルギー対策について
木内 利雄	1. 交通安全対策について 2. 公用車の事故について 3. 全国学力テストの結果について



## 有害鳥獣の状況は



牧浦 秀俊

イノシシが  
一般道に出没！

**問** 今年度の被害状況は。

**答** 被害状況については、下牧地区においてイノシシによる農作物への被害は、例年通り発生している。また、本年4月から8月末現在で17頭のイノシシを捕獲している。

**問** 住宅地の一般道に出没していると聞いているが対応はどうしたのか。

**答** 住民の方から通報があれば、随時猟友会に依頼し、現地調査を行い、イノシシの行動範囲を考慮したうえで、一般道から少し離れた山林にわなの設置を行っている。

一般道の出没に関しては有害鳥獣被害防除事業補助金を活用されての防護柵設置が進んだことによりえさを求め人里付近に出没していると考えている。

**問** これから先、イノシシから町民を守る方法は考えているのか。

**答** 今後においても、猟友会が行う捕獲活動に対する支援や近隣市町(王寺町、香芝市)と連携した捕獲活動を行っていくとともに、住民の方々に対し、引き続きイノシシに関する注意喚起を広報やホームページで周知していきたい。

## 笹ゆり回廊の魅力アップ と賑わい創出について



竹中 亮造

馬見丘陵公園と結び  
上牧町に人の流れを

**問** 上牧町の歴史遺産は町の設定する笹ゆり回廊に集中している。滝川遊歩道の区間は整備が良いが、そこから離れると整備が進んでおらず、実際歩くと道に迷う場所が多い。案内板や順路板が必要ではないか？

**答** 今後現地調査をし、案内板や順路板等の設置場所の検討を行い、誰もが利用しやすいウォーキングコースを構築していきたい。

**問** 笹ゆり回廊最大の歴史遺産のひとつ、上牧久渡古墳群の整備事業の進捗状況は？

**答** 当初令和8年度整備完了を目指したが、国の補助金と町財源を精査した結果、令和12年度まで延長する判断となった。

**問** 笹ゆり回廊と馬見丘陵公園を結ぶ「古墳回廊」を提案する。「御墳印帖」を使い、双方向に人の流れをつくるルート設定を。

**答** 町内を散策し、街並みや風景を楽しめる新たなウォーキングコースの設定に関しては、研究し前向きに取り組んでいきたい。

**問** 滝川隣接の温泉「虹の湯」の再開情報を。また官民連携で賑わい創出の起爆剤に。

**答** 現在休館中の「虹の湯」は再開に向け10月着工、来年8月新店舗でオープンと聞いている。官民連携については他の自治体の先行事例を研究し模索していきたい。

**問** 統合する新中学校の校舎を新築することになった理由について。

**答** 当初は既存校舎の全面改修あるいは一部新築、一部改修を想定していましたが、コストの比較におきまして全面改修の場合最も小さい負担で実現できることができますが、上牧中学校の場合統合時点で築60年に迫る旨もありまして併せて鉄筋コンクリート造の建築物につきましては寿命が平均で68年程度とされている中で統合して数年後には建替えを検討しなくてはならない状況になりますので全面改築については見送りをしたという経緯がございます。また、一部新築、一部改築の場合新築による全面建替えとの比較におきましては顕著な差は無かったことに加え、全面改修及び一部改修の場合におきましては長寿化施工が必要でありそれを行なうためには更に数億円程度必要であったことから普通教室等の面積拡張や子どもたちが憩う場としてのフリースペースの設置など時代にあった効果的なレイアウトで整備することができる新築案が最も妥当であるという考えに至ったものです。

**問** 新中学校の新築工事費約45億円については。

**答** 交付金を活用し、有利な条件の起債で、長期的な財政面も考慮して事業を行います。

## 教育環境について



服部 公英

新中学校の新築の  
理由について



## SDGs (持続可能な開発目標)について



氏原 賢一

2015年の  
国連総会で  
全会一致の採択!

**問** 廃油について、使用済み天ぷら油をゴミではなく、『地域に眠る大事なエコ資源』として捉え、廃油の有効利用をご検討ください。

**答** 廃棄物の削減となりCO<sub>2</sub>の排出減に繋がるので前向きに検討してまいりたいと考えております。

**問** 乾電池について、建設環境課の窓口だけでなく、幅広く回収できるよう公民館等へ新たに回収ボックスの設置をご検討ください。

**答** 乾電池以外の廃棄物が混在されたことがあったため、今のところ増設は考えておりません。

**問** 上牧町の指定ごみ袋を1枚単位での販売について、コンビニ等で商品を購入した際、レジ袋の有料化に伴いマイバックが活用されていますが、マイバックの衛生面が問われている現状打開のためにも、例えば精算時に可燃ごみ袋10リットル1枚を10円で販売し、購入した商品を可燃ごみ袋に入れて持ち帰っていただくというのは、いかがでしょうか。

**答** 生駒市の先進事例がありますので、今後注視しながら検討してまいりたいと考えております。

**問** 「献血は、命をつなぐボランティア」と言われており、献血できる年齢は16歳からです。このコロナ禍で、特に献血人口は減少しており、少子化も影響を及ぼしています。血液は人工的に作れず、長期保存ができません。血液を必要としている患者さんが大勢おられ、多くの方のご協力が必要となるのです。

献血ができる年齢16歳になったときには、積極的に献血していただけるよう、中学生の時から献血の必要性等について教育が必要と考えます。町内中学校に於ける取り組みについて答弁をお願いします。

**答** 16歳からの高校生世代の時に初めて献血をした人は、23歳から29歳までの間で初めて献血した人より、生涯にわたる献血回数が7倍になるといった報告もあります。本町の実情に即した形で、中学生に対する献血の意義や重要性の啓発を、前向きに引き続き行っていきたいと考えています。



## 若いときに献血の大切さを学ぶ機会を!



あずま 初子

命を救う第一歩は  
献血から!

## 公民館の防火管理者の選任は必須条件



康村 昌史

消防法第8条の規定のため

**問** 公民館等の集会施設の防火管理体制と消防法第8条との関係の説明を。

**答** 多数の者を収容する建物(公民館)の管理者(自治会長)は、防火管理者を定め消防計画を作成して防火管理上必要な業務をおこなわせなければならない。

**問** 消防計画の内容は。

**答** 日常の火気管理や消防用施設等の維持管理、消火訓練や避難訓練を行う。

**問** この消防法第8条の対象となる上牧町の公民館は何軒あり、消防計画を作成しているところは現在何軒あるのか。

**答** 町内12軒の公民館の内、5つの公民館で防火管理者の選任をおこなっている。

**問** 「自分たちの街は自分たちで守る」という信念のもと、公民館管理者に防火管理者を定めるように促してはどうか。

**答** 法の遵守に向け積極的に取り組む。

**問** 第二町民体育館はスポーツだけでなく、文化活動や町民交流の場として利用されている。特に多目的室の利用は、介護予防事業の一翼を担っている。利用率が高い優良施設であり、災害時の避難所でもある。

**答** 今後この体育館は、スポーツ分野は第二中学校の体育館へ移転させる。また、桜ヶ丘老人憩いの家を含め、町立幼稚園周辺を「認定こども園」にする構想があるので、生涯学習やコミュニティー部分も取り入れる。それぞれの目的に合った機能移転するものである。

**問** 上牧中学校の新築が発端で、第二体育館の廃止は寝耳に水である。町民と情報を共有して、町民が参画するという「まちづくり基本条例」に反するのではないか。また、第二中学校の跡地利用や「認定こども園」はまだ決定していない。

**答** 説明が後になったことはお詫びします。中学校統合に向けた基本設計が8月10日頃できたが、校舎の延床面積がオーバーした。公共施設の適正化により、第二中学校の活用で機能移転できる第二体育館を廃止とする。9月1日からの議会に上程するため時間がなかった。町民の皆さんには、11月から開始するタウンミーティングで説明する。

## 宝の施設である第二町民体育館の存続を



住民説明なしの、  
性急な進め方は  
問題あり

石丸 典子



## ゲートキーパーと ヤングケアラーについて



安中 和

おせっかいな  
おじちゃん・  
おばちゃんになろう

**問** ゲートキーパーとは？

**答** 自殺しようとして悩んでいる人を助ける人の事です。

**問** 奈良県での自殺者数は？

**答** 令和3年度212人。令和4年度230人です。

**問** 上牧町では？

**答** 実数は把握していますが控えさせていただきます。

**問** 全国・奈良県同様増えているのですか？

**答** はい。増えています。

**問** 対策は？

**答** 年2回のゲートキーパー研修を行っています。

**問** では次にヤングケアラーとは？

**答** 家族のために日常的に家事や世話をしている子供の事。

**問** 特徴は？

**答** 自分ではヤングケアラーとは気付いていないと言われていました。

**問** 気付きへの対策は行っていますか？

**答** はい。上牧町内で4名把握しています。

**問** 上牧バージョンのヤングケアラーハンドブックの作成をお願いします。

**答** 検討します。

**問** 小学6年生と中学3年生を対象にした全国学力・学習状況調査(全国学力テスト)の結果が文部科学省から7月31日に公表された。よって、上牧町立小中学校の結果について伺う。

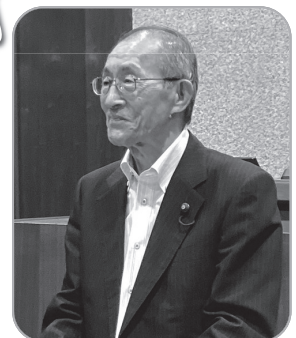
**答** 小学校では国語と算数、中学校では数学で県平均を下回り、課題の多い結果となった。一方、中学校の国語では県平均を、英語では県および全国平均を上回った。

**問** 小学校は課題の多い結果であったが、中学校は令和4年度の結果と比較すると『ずいぶん頑張った』ことがうかがえる。特に英語は県平均を2.0ポイント、全国平均を1.4ポイント上回っている。誠に喜ばしい結果である。その要因について伺う。

**答** 令和4年12月に2日間実施した『台湾国民中学校の2校』とのリモート交流を経験した生徒が上牧町立中学校の2校で現在3年生の中に約20人が在籍している。

英語でのリモート交流を身近に感じて『英語力向上』の一助となり、学年全体への波及効果があったことが考えられる。今後も『特長のある教育』を目指し、しっかりと取り組んでいきたい。

## 学力テスト 中学『ずいぶん頑張った』



木内 利雄

『英語』は県および  
全国平均を上回る

# 第13回議会報告 みなさんと語り合う座談会

今年是对面形式での  
開催です!



- ◆開催日時 令和5年11月18日(土) 午前10時～午前11時30分
- ◆場 所 庁舎西館3階 集会室

- 【報告内容】
1. 令和4年度決算報告
  2. 上牧町議会の取組みについて
  3. 質疑応答

※ 内容は変更になる可能性があります。  
※ 時間の関係上、すべての質問に回答は  
できませんのでご了承ください。

## 朗読劇

## 最期の戀文～会いたい、話したい～

令和5年8月4日、5日に朗読劇「最期の戀文～会いたい、話したい～」が開催されました。

昨年と同じく脚本、演出、出演すべて役場の職員で行われており、通常業務終了後に練習を行ったとのこと。

全3公演(内1公演は町内の中学生のみ)で約830人が来場しました。

舞台となるのは第二次世界大戦末期の鹿児島県知覧町。

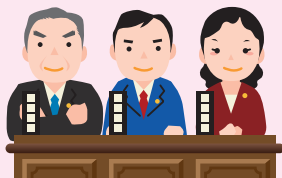
特攻隊として出撃をする兵士と、取り巻く人たちの様子が演じられました。

婚約者から贈られたマフラーを巻いていった人。出撃した夜にホタルになって帰ってきた人。軍の指定食堂で特攻兵たちを支えた人…。

また、朗読劇のタイトルとなった手紙を始め、隊員たちが家族に送った手紙や絶筆も紹介されていました。



次回の定例会は  
12月上旬開催予定



## 編集後記

お問い合わせ ☎ 0745-76-2538  
fax 0745-76-1003

エンゼルスの大谷選手は、日本人初の本塁打王に輝きました。3月のWBC世界一から始まり、二刀流で休みなくフル回転し、2度目の右肘手術という大きな代償を払いましたが、全力プレーで歴史に名を刻み、世界中の子どもたちに夢と希望を与えました。

この有言実行の姿勢をあらためて学び、議員一同引き続き、町運営に尽力してまいります。

広報委員会  
委員長 あずま初子  
副委員長 竹之内 剛  
委員 石丸 典子  
委員 氏原 賢一  
委員 竹中 亮造  
委員 安中 和  
委員 上村 哲也